



Koryo 陵 雲 High School

〒031-0011 青森県八戸市田向二丁目2番6号 / 電話 0178-44-3866 / FAX 0178-43-9077
http://koryo-high-school.com / メール koryo@chibagakuen.ac.jp

健康な食生活で健康な身体づくり

5月13日(木)、2年生が自身で作ったお弁当を持参した。3・4校時の学校設定教科人間学・現代を生きたる「人間と食」の授業の一環として行われたものだ。釣りが趣味だという一本松颯太君(2年・白山台中学校出身)のメニューは、自分で釣った鯛をさばいて調理した蒲焼。

「料理の楽しさも実感できたし、健康でないとい趣味の釣りもできなくなるので、美味しく食べてめっちゃくちゃ健康になりたい」とお弁当作りの感想を話した。普段から料理はするものの、初めてお弁当作りをしたという生徒も多く、限られた時間でバランスの良いおかずを作ることは大変だった様子。改めて保護者への感謝の気持ちが強くなったと話す生徒もあり、普段意識することなく生活の一部となっている「食べること」について考えるきっかけになったようだ。

2年 鈴木 篠(大館中学校出身)



お弁当作りは、毎日メニューを変え、そして栄養バランスを考えないとはいけません。私は、毎日兄と自分のお弁当を作っています。どんなメニューにかどんな栄養素があるか考えながら作るの楽しいです。自分で彩りを工夫でき、時にはキャラクターなどをデザインするのも楽しいです。何より美味しく食べ、満足できているので幸せです。食に感謝したいです。貧困している国を考えると私たちは幸せです。少しでも捨てられるものが減らせるように、食について考え工夫して生活していきたいです。

2年 類家 侑弥(第一中学校出身)

健康的な生活を送るには、食事と運動が大切だということを知ることができました。自分の食生活を振り返ると加工食品が多く、好みの物ばかり摂っています。良く食べ、体を動かすことを心掛けたと思います。皆のお弁当は、彩りが良く野菜もたくさん入っていたので見習いたいです。どれもおいしそうでした。



交通安全講話

5月17日(月)、於本自動車学校の小笠原心太郎さんをお招きし、交通安全講話が行われた。自転車通学者が増加傾向にある本校では、自転車利用者の交通ルール無視や交通マナーの欠如が原因で発生する交通事故や危険・迷惑行為などを中心に、お話しいただいた。生徒たちは、自転車利用者に限らず、交通安全の意識を高めた。



壮行式



5月20日(木)、県高校総体に参加するサッカー部の壮行式を生徒会が行った。昨年に続き、開会式が中止となったため、毎年選手団の先導を務めていたバトンの部の出場がなくなったのは残念であるが、サッカー部が向陵の代表として参加する。部長の佐藤大輝君は、大会が開催されることに感謝の気持ちを述べ、

校内持久走大会

新井田川沿いを走る校内持久走大会が一年ぶりに行われた。大声での声援禁止、私語禁止などさまざまなコロナウイルス対策を講じての実施となった。昨年は中止だったため初めての持久走大会となった上村咲さん(2年・三条中学校出身)は、「とても疲れましたが、新井田川を吹く心地よい風と緑豊かな風景を見ながら走りきることができました。」と感想を述べた。

- 《女子の部》4km 2位まで歴代ベスト記録更新
- 1位 3年 清水 李渚(第一中学校出身) 16分11秒
 - 2位 3年 栗橋 美妃(第一中学校出身) 16分39秒
 - 3位 3年 村中 燦互(三戸中学校出身) 18分44秒
 - 4位 3年 若本 京良(第一中学校出身) 18分58秒
 - 5位 1年 磯沼 煌羽(湊中学校出身) 19分38秒
 - 6位 3年 霞 瑠菜(第一中学校出身) 19分41秒

男子の部 6km 4位まで歴代ベスト記録更新

- 1位 3年 石和 葉大(東中学校出身) 20分09秒
- 2位 1年 有川 輝優(小田原市立国府津中学校出身) 20分14秒
- 3位 1年 山家 昌悟(平塚市立土沢中学校出身) 20分57秒
- 4位 2年 久保市 稜(江陽中学校出身) 21分05秒
- 5位 1年 細越 朝陽(第一中学校出身) 22分13秒
- 6位 3年 佐藤 大輝(三戸中学校出身) 22分27秒



期間中戦績 6勝2分1敗

4月11日(日)〜5月5日(水)まで行われていたサッカー春季八戸地区大会兼県リーグ3部前期八戸地区大会が終了した。春季大会は、3勝1敗1分でBグループ2位となったが、総得点数は、出場校12チーム中最も多い24点だった。3部リーグ前期ラウンドは、予選2勝1分でBグループ2位。順位決定戦では、光星3rdを9対1と圧倒し最終結果3位となり、後期ラウンドへの進出が決定した。後期ラウンドは、6月27日(日)〜8月9日(月)まで東西それぞれ8チームによる一回戦総当たりリーグ戦を行う。



サッカー部後期ラウンド進出

- 《高田宮杯JFA U-18サッカーリーグ県3部前期ラウンド》
- 5月3日(日) 向陵 9-1 光星3rd
- 〈得点〉3年 川畑 努斗(北稜中学校出身) 2
 - 3年 佐々木 琉惟(三戸中学校出身) 2
 - 3年 石和 葉大(東中学校出身) 1
 - 2年 大下 徳美(名川中学校出身) 1
 - 1年 徳田 琉星(静岡市立蒲原中学校出身) 2
 - 1年 山家 昌悟(平塚市立土沢中学校出身) 1
- 《県高校サッカー春季地区大会》
- 4月29日(木) 向陵 11-0 ウルスラ
- 〈得点〉3年 吉田 光汰(根城中学校出身) 6
 - 1年 徳田 琉星(静岡市立蒲原中学校出身) 2
 - 1年 宮古 理人(湊中学校出身) 1
 - 1年 大久保 幸都嘉(長者中学校出身) 1
 - 1年 加藤 一吹(東中学校出身) 1
- 5月1日(土) 向陵 8-0 名久井
- 〈得点〉3年 佐々木 琉惟(三戸中学校出身) 2
 - 3年 坂本 航大(名川中学校出身) 1
 - 2年 久保市 稜(江陽中学校出身) 1
 - 1年 徳田 琉星(静岡市立蒲原中学校出身) 1
 - 1年 清富 鯉生(世田谷区立船橋希望中学校出身) 1
 - 1年 宮古 理人(湊中学校出身) 1
- 5月1日(土) 向陵 2-2 工大一
- 〈得点〉3年 佐藤 大輝(三戸中学校出身) 1
 - 2年 大下 徳美(名川中学校出身) 1

5月26日(水) 勤労体験講座 ※時間短縮をして実施

花壇・プランターコース

1年 佐藤 紀佳(鮫中学校出身)



最初に花壇の草むしりをやりました。根が長かったり、茎が太い雑草が多くて思った以上に大変でした。終わった後は綺麗になったので、すっきりした気持ちになりました。その後、時間ばかりでしたが花苗を配置しました。少しプランスはよくありませんでしたが、初めてやるにしては上手にできたと思います。植え付けのとき、風が強く配置した花苗が倒れ場所がごちゃごちゃになりましたが、プランスを考えながら綺麗に植えることができて良かったです。後片付けも積極的に参加できました。今後、花の周りの草むしりや水やりなどやることがあると思うので綺麗な花壇になるよう頑張りたいです。

1年 工藤 珠妃(下長中学校出身)

花壇コースでは、草取りと苗植えをしました。草取りは、根っこから抜くよう心掛けました。苗植えは、間隔を均等にしよう置いていても風で倒れたので、自分の感覚で等間隔になるよう綺麗に植えることが大変でした。家で種をまいたり、球根を植えたり、草取りを手伝ったことがありましたが、家の庭と比べると学校の土の方が柔らかかったので草取りしやすかったです。後片付けのとき、使った用具を洗うのが大変だと思っていたら、先に作業を終えた先輩が洗うのを手伝ってくれました。とても助かったし嬉しかったです。

2年 前村 愛梨(北稜中学校出身)

暑い中、皆で手分けして草取りをしていたのですが、草か花かも分からない植物や虫に苦戦してへとへとでした。各学年で担当した花壇は、どれも目を引く綺麗な仕上がりで、新クラスになってから初めての講座だったので、クラスの仲が深まりました。



農園コース

1年 中島 唯斗(第一中学校出身)

以前から畑での仕事に興味があり、全体を通して楽しむことができました。最初に雑草を取り除くため土を耕す作業を行いました。私たちの担当する場所はスイカ畑ということで、とても広い場所でした。その後、苗を植える部分の土を柔らかくしたり、畝を作ったりしました。そしてマルチビニールを敷き、穴をあけ、苗を植える作業を行いました。全て終わり、いろいろな種類の作物が植えられた畑を見てみると、とても達成感があり、やって良かったと思います。一緒に作業をした3人も作業のスピードが速くて助かりました。畑での作業やあまりやったことがない体験も、説明をしっかりと聞いて実践できたり、いろいろな先生や人と交流できて、とても良い体験となりました。自分たちが植えた物が育っていく様子も楽しみです。いろいろ失敗してしまったりもしたけれど、たくさんの人たちと協力しながら真剣に取り組みことができました。次回からは自分で考え行動して、いろいろな人と更に協力できるようにしたいです。来年も農園コースでこの講座を受けたいです。そのときまでには、もっと幅広い知識をつけて臨みたいと思います。

2年 茨島 樹(大館中学校出身)

昨年は講座が中止になったため、初めての勤労体験講座でした。少し不安でもあり、少し楽しみでもありました。先生や先輩に教えてもらって作業したこともあって満足がいく結果となりました。家でもやってみようと思います。今後植えた野菜の様子を見に行きたいです。先輩に農作業のコツを優しく教えてもらったので、来年は自分たちが教えてあげられるようにしたいです。



花畑・果樹園コース

1年 佐藤 仁紀(白山台中学校出身)

最初は雑草を取りました。その後、土を耕し、肥料を混ぜ込みました。最後に花を植えて水やりをしました。土を耕すこと、雑草を集めることは、とても疲れる作業でしたが、先生の指示をよく聞き仲間と協力して行うことができました。少し疲れましたが、やりがいを感じました。作業することができ、仲間とコミュニケーションを取ることが大事だと思いました。これからチャレンジ講座でいろいろな体験をしていき仲間との友情を深めていきたいと思いました。また、将来の夢も決まっていますので、進路の参考にもしたいと思っています。

1年 秋山 理生(白銀南中学校出身)

花を植えるために、雑草を取って土を耕しました。途中、草が多すぎて面倒くさいという気持ちになりましたが、最後の片付けまで人任せにしないでできたので良かったです。集めた草を袋に詰める作業が大変でした。綺麗な花畑を作るのは大変だと感じました。



3年 浄法寺七海(三沢市立第五中学校出身)

果樹園の手入れをしました。まずは、果樹園の雑草をかき集めました。熊手を使うと楽でしたが、使っていると腕が疲れて熊手が重く感じられました。植えてあるブルーベリーの動物に食べられないようネットをかけることになりました。支柱を交差させ地面に穴を開けて刺し、縄で縛る作業をしました。ネットがたるみ隙間がきたり、支柱に引っ掛ける所がないので縄をたくさん用意し、何か所も結ばなければなりません。この作業は大変でしたが、清々しい疲労感ともに達成感を感じました。生産者の苦労が身に染みた体験でした。良く眠れそうな気がしました。ブルーベリーが食べたくなりました。

八戸公園ボランティアコース

2年 小笠原智也(市川中学校出身)

八戸公園ボランティアコースでは、落葉掃きと草取りをしました。「見通しを持って行動する」という体験前自己課題は、あまりできなかったと言えませんが、体験中自己課題の「ほうきの使い方を考える」は達成できたと思います。なぜなら掃き始めたときは、時間をかけないと綺麗にすることができませんでしたが、後半は短時間で同じくらいの距離を綺麗にすることができました。また、今回の講座ではとても主体的に取り組むことができたのですが、あまり協力的に動くことができなかったため、次の講座では周りの人と協力しながら行動したいと思います。作業はとも楽しめたので八戸公園の方に感謝して、家の庭でもやってみたいと思います。

3年 坂上 海斗(三戸中学校出身)

八戸公園は、思った以上に大きく働いている人が60人以上いると聞き大変そうだと思いました。私たちのグループは、遊園地に向かう一本道とその周りの雑草を取って集めました。雑草を集めていくうちに、ゴミが一つも落ちていないことに気づきました。日頃から職員の方々が綺麗にしているのだと思いました。コンクリートの間から出ている雑草を取るの大変だったけれど、終わってから作業した場所を振り返るととても綺麗でした。また、職員の方に「ありがとう」「助かった」と感謝の言葉を言われ、とても嬉しかったです。その日、お客様体験として遊具に乗せてもらいました。乗り物に乗るときは注意の呼びかけ、消毒などのコロナ対策もしっかりとされていて安全に楽しく乗れたと思います。朝の集合時に館長が「この体験が今後に生かされるように」と話されていましたが、自ら積極的に動くこと、続けることの大切さを進路活動をして将来にも役立てたいと思います。

